

# 新北市の概要

(新北市政府観光旅遊局ウェブサイトから引用、抜粋)

## 1 概要

面積		2,052.5667 平方キロメートル
人口		3,897,888 人 (2011年2月現在)
市の花		椿
市の木		台湾山桜

## 2 行政区

新北市は台湾で最も人口の多い都市であり、80%以上の市民は新北市の六分の一の面積を占める 10 の旧県轄市に居住しており、28.8%の住民は台北市もしくは高雄市から移入してきた外来人口である。また、新北市は外国人（肉体）労働者が約 5 万人、外国人の就労人口は台湾で二番目の多さとなっている。外国人スペシャリストが約 5 千人、台湾で三番目の多さとなっている。

【新北市行政区】



### 3 人文歴史

ここは親切で温かい住民たち、最高レベルの景観・名勝、盛んな工商業を誇る、自然と人文景観に恵まれた活力と希望にあふれた都市である。

新北市市民のほとんどは閩南語もしくは客家語を話す、残りは原住民諸語を使用する。豊かな自然景観と人文特色、新北市はこうした恵まれた条件に支えられ、さらなる成長が期待されている。

新北市は台湾の首都台北市の周りを囲むようにして、共同生活圏を形成している。今では双子都市を目指して、市独自の交通システムと生活システムの構築、観光資源の開発に加え、人権尊重社会の実現に向けた取り組みを積極的に行っており、文化建設、本土教育、レジャー・観光の整備・充実を図ることで外国人観光客の誘客を進めている。

新北市は古跡の保存・維持にも力を入れており、現在、市内には国家一級古跡に指定された淡水紅毛城大坵坑遺跡、二級古跡林本源園邸、廣福宮、鄞山寺、理学堂大書院、滬尾砲臺、十三行旧跡、三級古跡蘆洲李家古厝など十六箇所重要な古跡が存在している。

新北市は宗教や信仰に対して寛容的であり、教会、寺廟、道観など、多様な宗教施設が所々見られ、人々の心のよりどころとして安らぎを与えるだけでなく、芸術、古跡、建築、観光においても、大きな役割を果たすことができる。

「東方芸術の殿堂」と称される三峽の清水祖師廟は、石柱、壁掘、絵画、彫刻といった全ての芸術を集大成させたものであり、わが国の伝統文化保護の代表的なものとしてされている。

平溪区の天灯（ランタン）祭りは元宵節の最も重要な民族的行事となっている。鶯歌区は中華陶磁の精髓を象徴する街であり、人々が文化・歴史等に触れ、学習する機会を提供する陶瓷博物館は1999年にオープンし、新北市が保有する特色のある文物や芸術品陶芸の展示、収蔵に利用されている。

### 4 地理位置

新北市は台北市を囲む台湾北部に位置する県であり、東北は基隆区、東南は宜蘭県、西南は桃園県に接している。

当市は台北市の周囲と基隆区の三つの面を囲むような形で、台北市、基隆区とともに台北都会区の共同生活圏を形成し、近隣の桃園県及び宜蘭県にも影響を与えている。当市全体の土地面積は2,052平方キロメートルで、台湾総面積の6%を占め、海岸線は全長120キロメートルに達する。市内は山地、丘陵、平原や盆地など、地形の変化に富んでいる。北海岸は海に流入する単独の小型河川や県の境界の東南端のごく一部の蘭陽渓流域を除き、残りの地区はすべて淡水河流域に属している。主な支流は基隆河、新店溪、景美溪、北勢溪、南勢溪、塹子溪、三峽溪、大漢溪などを含む、大小の支流が複雑に枝分かれし、美しい自然景観を織り成している。

当市は副熱帯季風気候に属し、一年を通してまとまった量の降雨があり、月別平均最低気温は一月の摂氏12.4度、月別最高気温は七月の摂氏33.6度が観測されている。

## 5 三大イベント

### (1) 平溪（ピンシー）国際天灯祭り（旧正月 15 日）

小正月に行われる行事としては、台南の爆竹祭りとともに、有名です。毎年元宵節になると、平溪郷には数十万人に及ぶ観光客が押し寄せ、天灯を盛り上げます。平溪天灯は 100 年の歴史があり、人々の願いを乗せた天灯が上がっていく「千灯の一斉上げ」の光景は壮観です。

### (2) 貢寮国際海洋音楽祭（7 月）

2000 年より福隆海水浴場で開催され、ライブコンテストが 5 日間にわたり繰り広げられます。夏に若者に最も期待されている音楽祭で、アマチュアバンドが自由に参加申込みができ、内外の著名な歌手、バンドも参加します。有名な歌手、バンドも多くがこのコンテストから巣立っています。

### (3) ハッピークリスマス城（12 月）

12 月になると市内ではいろいろなクリスマスイベントと美しいクリスマスの飾りがあります。新北市政府市民広場では、クリスマス気分を味わえます。歌手によるパフォーマンスや、パーティー、ショーなども予定されており、クリスマスイブを楽しく過ごすことができます。